



吉崎別院便り

# バラバラでいっしょ！

になれるところ

## 御同行に支えられ、お念仏の道を一步一步！



ご依頼状を受け取る御下向供奉人の荒井健治氏

1月24、25日の日程で、御下向、御上洛それぞれ7名の供奉人と随行教導が一同に会して供奉人集会が開会されました。今年で第344回を数える蓮如上人御影道中。集会では、別院輪番より、お一人おひとりにご依頼状が手渡されました。また御上洛随行教導・相馬豊師による講義や昭和60年にNHK特集として放送された「蓮如上人様のお通り」のDVD鑑賞会の時間が持たれ、改めて今春の御影道中への思いが語り合われました。

全国各地から供奉人が集会

### 「お念仏を声にして申してください」

御上洛随行教導は2年連続4回目（御下向随行教導も2回経験）となる、相馬豊師。講義では、「仏事としての御影道中」をテーマにお話がありました。

師は、「御影道中は「合掌の道」であります。沢山の方々が、早朝から夜更けまで男女老少を問わず、蓮如上人をお迎えするために合掌をして待っておられます。その念仏申す方々の暮らしの息吹きを大切に感じ取って、私たちは率先してお念仏申し、道中を共に歩ませていただきますしょう。」と語り掛けてくださいました。



御上洛随行教導・相馬豊師



← 懇親会の様子。お互いに熱い思いを語りました。



← DVD鑑賞会。先達の思いに触れる大切な時間。